

地域にある共通価値の再発見と創出 ～企業と地域を結びつけるCSV～

共通価値の創造（CSV：Creating Shared Value）は近年、地域社会の企業や諸団体（住民）を結びつける考え方として注目されています。通常、企業が事業活動を通じて高める企業価値は、地域社会の課題を改善して高まる社会価値と両立し得ないと捉えられがちです。しかし、企業の事業活動は決して社会価値を低めるものではなく、むしろ社会価値を高める可能性があります。あるいは、企業や地域が気付かないだけで、企業価値と社会価値の両立していることもあります。企業の利益を生み出す事業活動が地域の問題を改善して社会価値を高めることに着目し、企業と社会が互いの**共通価値（Shared Value）**で結びついているという考え方がCSVです。

今回のフォーラムは、参加者全員が今後の知多半島の共通価値（Shared Value）を共有するきっかけとして開催いたします。フォーラムでは参加者全員がCSVに対する理解を深めることができるよう、CSVを実践している企業の方に実践例をご紹介してもらいながら、基調講演やパネルディスカッションを通じてCSVの議論を深めます。

日 時 2014年12月12日（金） 開始 13：30 終了 16：00

場 所 東海市立商工センター 4階大会議室

スケジュール

13：00～	受付開始
13：30～	開会挨拶
13：40～14：30	第1部 基調講演 「CSRからCSVへ、企業と地域の共通価値」 講師 脇坂 光 氏（キリン株式会社 CSV本部CSV推進部 企画担当 主査） 近年注目を浴びているCSV（Creating Shared Value：共通価値の創造）。キリン株式会社の事例をもとにCSVについての理解を深めます。
14：30～14：40	休憩
14：40～15：50	第2部 パネルディスカッション 「企業が取り組む地域貢献とCSV」 パネリスト 1 山田 厚志 氏（株式会社山田組 代表取締役） 2 戸成 司朗 氏（住友理工株式会社 CSR・社会貢献室長 NPO法人 中部プロボノセンター 代表理事） 3 池田 美恵子 氏（知多信用金庫 企画部 地域貢献課 課長） 3名のパネラーによる地域貢献の実践報告から、今後の企業と地域の共通価値を検討していきます。 コーディネーター 鈴木 健司（日本福祉大学知多半島総合研究所 地域・産業部長 日本福祉大学経済学部 准教授）
15：50～	閉会挨拶
16：00	終了

参加費 無料 **定 員** 100名 ※先着申込順とさせていただきます

主 催 日本福祉大学知多半島総合研究所 地域・産業部
 〒475-0012 愛知県半田市東生見町 26-2 TEL：0569-20-0112
 E-mail:chitaken-info@ml.n-fukushi.ac.jp

共 催 東海商工会議所、半田商工会議所

後 援 東海市、半田市、大府商工会議所、常滑商工会議所

東海市立商工センター



- 名鉄「太田川駅」下車
徒歩 15 分
- 知多バス「東海市役所前」
下車 徒歩 3 分
- 知多バス「木庭西」下車
徒歩 1 分
- 乗用車
西知多産業道路
「加家インター」より 5 分

※先着順となります。

日本福祉大学知多半島総合研究所 行

WEB : www.n-fukushi.ac.jp/chitaken/

*申し込みにより収集した個人情報 は 厳重に管理するとともに、本事業に係わるご案内等に利用させていただきます。